

令和2年4月頃からコロナ感染者が増大し世界中にパンデミックと騒がれ始め、今年で3年を迎えるわけだが様々なことで振り回されてきた。特に飲食店を経営されて見えるところではお客様の集客が激減し、経営の見直しなどを余儀なくされてきた。国からの補助金制度もあり歓迎されている所もあるみたいだったが、そうでないところも決して少なくはない。そんな中、年配の方々の趣向が変わってきたように思う。出ていかななくても家飲みスタイルが確立されたようだ。私たちも仲間で飲み会を行っていたが、会を設けることがなくなってきた。3年目に入りようやく令和5年3月13日をもって解除の傾向が出てきた。高山市内の街並みを見ていると海外の方もちらほらというか多くなってきたように思う。高山市にとっても観光が一番の産業だけにありがたいことだと思う。しかし、コロナで教わったことは今後も生かしていかなければならない。イーグルコーヒーも気を引き締め油断しないよう今後も取り組んでいきます。

焙煎人 山腰直博

## 【今月のコーヒー豆の紹介『ドミニカAAパラオナ』】

(バオルコ山脈東側パラオナ地区)

ドミニカの中でも品質が優れている事で有名なのがパラオナ地区のコーヒー。ドミニカは、カリブ海系のコーヒー産地の中では生産が比較的安定している事と、他の産地に比べ割安感がある事から人気商品になっております。カリブ海系のコーヒー生産国はジャマイカ・キューバ・ハイチなどがありますが数量が限られ安定的な入荷が得られておりません。ドミニカは価格的に安定している分、他の国との割高感がある関係で高級品として取り扱われております。

イーグルコーヒーでは従来よりブルーマウンティン・キューバなどに代わり提供しております。焙煎方法は、少し浅い焼き方で香ばしい香りを残しながら、豆の芯までしっかり焼き上げ、水分を抜き、飲み口スツキリと後味をスツキリとした形で提供しております。高級なコーヒーほど爽やかさを大切にしたいものです。このコーヒーは定番で販売しておりますので一度お試しくださいませ。

## ? 仕事の合い間に間違い探し!

よく見ると左右のイラストには異なる箇所が7つあります。正解は巻末に!

